

2023 コレクション展 I

|| 特集 ||



OPAM
Oita Prefectural Art Museum

楽しむ世 近絵画

Collection Exhibition I

The Joy of Early Modern Painting

2023.

4.14 fri. → 6.25 sun.

休展日
5月17日(水)

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

開館時間 10:00~19:00 金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

1. 帆足杏雨《秋景山水図》(部分)天保期(片岡辰市コレクション)/2. 岡田半江《山水画帖》(部分)1836年(片岡辰市コレクション)
3.4. 片山九庵《鶏・牡丹・雉子》(部分)江戸時代後期頃/5. 田能村竹田《栄貴萬年図》(部分)1811年 ※展示作品は一部展示替があります。

5.



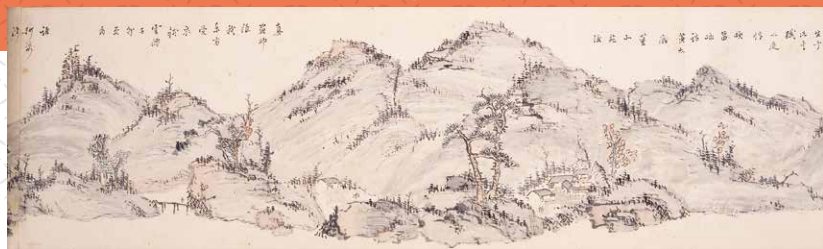
2023コレクション展Ⅰ

『特集』 楽しむ近世絵画

大分県立美術館は大分県出身やゆかりの作家を中心とした約5,000点にのぼる美術作品や資料を収蔵し、年間を通してその魅力を発信しています。本展では、当館の近世絵画を特集します。江戸時代の豊後・豊前の地には、藩の仕事として絵を描く絵師たちや、自分たちの楽しみとして山水や花卉を描く南画家たちなど、多様な美術が展開されました。近世絵画を楽しむポイントや歴史背景とともに作品をご紹介します。



Collection Exhibition The Joy of Early Modern Painting



1. 田能村竹田《歳寒三友双鶴図》(寄託品)1831年 重要文化財 / 2. 帆足杏雨《花鳥山水図押絵貼屏風》(寄託品)1857年 / 3. 田能村竹田《雲仙図巻》1828年(片岡辰市コレクション) / 4. 帆足杏雨《秋景山水図》天保期(片岡辰市コレクション) / 5. 岡田半江《山水画帖》1836年(片岡辰市コレクション) / 6. 歌川豊春《観梅図》寛政期頃
※展示作品は一部展示替があります。

観覧料 一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円

※()内は20名以上の団体料金、中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください ※企画展半券提示で1枚につき1回無料

1	2
3	4 5
	6

ギャラリートーク

開催日時：2023年4月23日(日)、5月14日(日)、5月28日(日)、
6月11日(日)、6月25日(日)
各日14:00~15:00

※予約不要・要観覧券

※ギャラリートークの予定は変更になる可能性があります。最新情報は当館ホームページにてご確認ください。



詳しくはこちらから



OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel: 097-533-4500 Fax: 097-533-4567
JR大分駅南口(北口)から徒歩15分 大分ICから車で10分
<https://www.opam.jp>

同時開催の
企画展

デミタスカップの愉しみ

会期：2023年4月1日(土)~5月28日(日)
会場：3階 展示室B

展覧会情報

